

# ほほえみ

笠間市  
文化協会  
会報

## 第17号

発行日 2021・令和3年3月1日

編集・発行 笠間市文化協会  
発行責任者 会長 枝川良雄  
事務局 FAX 0296-78-0948



クマガイソウ  
(熊谷草)

写真；  
郡司勝文

### もくじ

- 投稿「文化都市？笠間」 加盟団体・個人会員活動紹介…………… 2 P
- 加盟団体活動紹介…………… 2 P～6 P
  - コロナ禍中の文化活動（笠間市文化協会より）…………… 7 P
  - 加盟団体活動紹介 編集後記…………… 8 P



例会の対局

将棋連盟では、昭和50年より将棋の普及とファンとの交流を目的に、「これにちなんで11月17日を「将棋の日」と制定した。

「将棋の日」(11月17日) 《由来》享保年間(1716-1736) 8代将軍吉宗の頃に、江戸城内の御黒書院で将棋を観せる催し物として、毎年11月17日に年中の恒例行事を行っていた。これを御城将棋といい、寺社奉行下におかれた将棋所では、大橋家・大橋分家・伊藤家がこれを務め、幕末まで続いた。

### 笠間将棋会

〓〓〓存知ですか?

「将棋の日」(11月17日)

《由来》享保年間(1716-1736) 8代将軍吉宗の頃に、江戸城内の御黒書院で将棋を観せる催し物として、毎年11月17日に年中の恒例行事を行っていた。これを御城将棋といい、寺社奉行下におかれた将棋所では、大橋家・大橋分家・伊藤家がこれを務め、幕末まで続いた。

### 笠間市スクエアステツプリーダー会

総会 1回(4月) 月例会 毎月第4日曜日 午前9時30分から 笠間公民館において (代表 長谷川 泉)

1kgのダンベルを左右に持って行う『男性ダンベル』の会は、平成25年に笠間市と筑波大学大蔵研究室の支援にて発足し、笠間市スクエアステツプリーダー会の会員として活動を行っています。

現在の会員は24名で、市内全域から毎回元気に参加し活動が続いています。

主な活動内容は ダンベル体操、スクエアステツプ運動、両手の指を使った脳トレ及びお手玉ゲーム等を行う事により、高齢者の日常生活を円滑に行うのに必要な身体能力、体力向上及び認知機能の維持向上を目的とし活動を行っています。又日頃の活動を笠間市スクエアステツプリーダー交流会やお手玉大会等に参加し発表しています。

You・遊文化スクールでの体験教室等の活動も行っています。興味のある男性は、一度体験して見ませんか? お待ちしています。



市民の生涯学習を支える 図書館・公民館など

### 映像でわが町を つくる会(映町会)

1995(平成7)年に開催された「ビデオ制作研修会」(友部町教育委員会生涯学習課主催)で学んだメンバーによって、研修会終了後の同年10月に結成された。

地域の行事・文化・歴史や地場産業、団体活動、各種の創作作家、市内開催のイベントなど幅広い分野に渡る映像記録を行い、人々の営み・その姿を様々な観点から捉

考えてしまふ、そんな現実。若年の入会者が皆無なのは恐らく会の側に責任があることだと思えますが、それにしても「文化都市」の足元を支えるはずのこうした活動が、風前の灯となるような状況は、果たして本物の文化都市の姿と言えるのでしょうか。

(友部俳句会 鈴木義雄)

### 文化都市?笠間

笠間に住んで40余年になります。元々は県北の出身です。たまたま中学校の同窓会などがあると、いまだここに住んでいるのかといった話になり、笠間だと言うと「いいところに居を構えたもんだ」みたいな反応が、大体返ってきます。これは、私の知る限り、県北に止まらない反応で、県内のいくつかの地域で同じような言葉を聞いたことがあります。

つまり、少し大きさに言うと、笠間は「あこがれの地」らしいのです。そして、その主な理由は、笠間稲荷や笠間焼、美術館(二つもある)などに代表される「文化都市」的な上品な香りが、例えば京都や鎌倉を慕うのと似た気持ちにさせるらしいのです。

なるほど、文化都市か。私はそんな町に住みついたことに誇りを感じながらも、ひるがえって、自分が文化協会の一員として継承している俳句同好会の現実を考えてしまいます。



友部図書館 作品コーナー



取材風景 街角コンサート

え生きてきた証を未来に伝えることを目指して活動を続けている。企画・撮影・編集制作などの一連の作業を経て仕上げた作品は、市立図書館に収蔵の上、市民に提供され地域を知るための情報源として活用されている。(2020年10月現在 163タイトル 1093点)

月例会を、第3日曜日午後2時から地域福祉センターともべで行っています。また、勉強会・撮影会を随時行っています。(枝川)

### 笠間市合唱連盟

2006年に笠間市合併とともに、市内で活動する7つの合唱団で結成された連盟です。合唱を通

す。(男性ダンベル 木村倉吉)



ダンベル体操 スクエアステツプ運動

### 芸 個人会員

私の趣味の中で「水墨画」と「版画」があります。毎年、県美術展・市民展・各グループ展、そのほか「ともとくアートギャラリー」への展示や神社への奉納を続けてきました。しかし、昨今のコロナ禍によりほとんどが中止または延期になっています。

今は、いつか開催できることを期待して準備をととのえています。



ギャラリー展示作品例 (宮本 直)

して市民の皆さんに文化の大切さを伝えて行けるよう、日々それぞれの団体が活動しています。毎年秋には、笠間市合唱祭を近隣の合唱団や友部小学校合唱隊と一緒に、笠間公民館大ホールにて催しています。



招待団体 友部小学校合唱隊 (前回のもの)

《加盟団体紹介》 笠間少年少女合唱団 笠間市民合唱団 女声アンサンブル・萌 女声合唱団コール・ポプリ 女声コーラス・華 ひまわりコーラス マーガレット・エコー (西山智子)

### コットンクラブ 花いちもんめ

和布の手仕事、11年目を迎えて仲間も増えて、笠間公民館で第2土曜日の午後、モチーフ作りをしています。

昨年はコロナにより、展示会・文化祭・交流会活動が思うように出来ませんでした。各自吊し飾りを自宅にて、今年の干支丑・傘福・うさぎの嫁入りなどを製作。笠間歴史交流館井筒屋に飾っており、時間がありましたら足を運んでください。

今年は、新しい作品に挑戦、十二支花づくしを考えています。皆様と交流を持ちたい、活動に力を入れられるように願っています。和布の小物作りに興味のある方は声を掛けて下さい。



例会・手仕事の様子 (安藤和代)

### 茶道研究会

日本古来のお茶を、現代の生活に合わせ楽しくお点前ができるよう、先生が優しく指導してください。お茶の基本となる。お薄のお点前と頂く作法をしっかりと身につけよう。を合言葉に、皆さんと和やかに稽古をしています。

日常の煩雑な生活の中で、茶花に季節のうつろいを感じ、心が落ち着き安らぐような一刻はほんとうに得難いものです。

公民館での教室は、毎月第3土曜日9時から12時までです。

文化祭等での参加は、立礼とし、より親しみのある茶会にしています。参加者の方からは、お菓子はどうぞ食べるの、お茶は何回で飲むの等々の声にお答えしながら笑顔での交流が図られています。

どうぞ、お茶に興味のある方、触れてみたい方、一度見学にきて下さり、一服のお茶を味わって頂ければ幸いです。

しかし、昨年はコロナ禍により全ての計画が中止になり残念に思っております。

一日も早く、コロナが終息し、安心してお茶をゆつたりと楽しめ



立礼での茶会体験

る日々の来ることを願うばかりです。  
(小野 敬子)

### せせらぎ俳句会

「季節感なき一年」(コロナ禍が発生して、早一年が経過した。俳句会の活動は、季節なきままの一年でした。俳句は、春夏秋冬、四季の移ろい、身辺に起きる喜怒哀楽等を具体的に文字にすることです。即ち詠むことです。

互いの句を、句会を通して選評し合うことです。

しかし、「不要不急」の外出制限、「三密回避の厳守」(これでは、充実した句会はのぞめません。特に、「吟行」が出来ないことです。吟行とは、俳句を詠むために景勝地や名所に出掛け、句を詠むことです。家に籠もっていては、徹底写生の精神は、発揮出来ません。机の上の句では、材料不足な



会員とともに

のです。

文化生活を営むうえで、欠かせないのは、社交の場です。カラオケ、音楽会、レストラン、酒場等で、礼儀作法をもって、またある種の緊張感を抱き、発言し、相手の表情を観察し、リスペクトすることです。

こういう「場」を持ってない一年でした。一日も早く、アフターコロナの時間が来ることを願ってやみません。  
(伊藤邦夫)

### ふれあい琴の会 琴春会

文化協会の会員の皆さま、このコロナ禍の不安な生活の中、どうぞお過ごしでしょうか。

私達「琴春会」も、もれずに沢山の制約の中、練習をする教室の確保や、仲間自身が練習に参加する事に不安というこの一年間は、



例会・練習の様子

(外岡紀代子)

グループ全員が高齢者ですので大変厳しかったと思います。琴春会として、令和2年の3月からの行事は全て中止になり、それでも令和3年に向けて昨年の12月には仲間と共に終息を願って演奏会用の曲目を決めました。

明けて1月からは又教室が休みになり、各自、自宅での練習です。一日も早く教室が再開されて、石井琴舞先生のご指導の元、アンサンブル演奏のレッスンが始まる事を楽しみにしております。

最後になりましたが、昨年の1月はふれあい琴の会の発表会、2月は地域交流センターいわま「あたご」で演奏会をさせて頂きました。沢山のご声援ありがとうございました。

どうか皆さま、伸び伸びとした文化交流の場が一日も早くもどりますようお祈りいたします。

### 友部短歌会

1982(昭和57)年に発足、現在創立39年目の友部短歌会。主になる活動は毎月第2水曜日の月例歌会。(別に結社「歌と観照」会員の研究会が第4水曜日)どちらも友部公民館を定期利用。講師は磯田ひさ子先生(茨城出身・東京在住)。笠間市外からも会員が集まる人気講師です。

年間の行事は「新年歌会」「市民短歌大会(公民館まつり)」「ジュニア短歌大会(YOU・遊文化スクール)」「合同歌集発行」「合同歌集合評会」「(会員相互で選ぶ)年度賞」など。

いつもオープンでやっています。特に行事の時のみ参加される方も多です。「合同歌集」も会員でなくても参加できます。

### 友部高校 生徒作品

茨城新聞の文化面「茨城文芸」に「ハイスクール短歌」という欄があります。毎月の最終日曜日に掲載され、県歌人協会の担当として関わっています。

友部高校からの応募で、卒業を前にした三年生の作品がありました。この地で三年間を過ごした高校生の声をご紹介します。

好きな人も嫌いな人もいた三年素直に過ごせた自分をほめたい  
友部高校3年 相沢菜那

寝たふりで聞こえないふりの教室の騒がしい音も悪くないかも  
同 嶋田一哉

にぎやかに友とほおぼる菓子パンの甘さの中にひそむ寂しさ  
同 清水銀士

「また明日」「じゃあね」と友に手を振る度近づく卒業に気づかぬふりする  
同 鈴木咲来

中学では見るのも嫌だった数字たち今では楽しい簿記と数学  
同 谷口 来

### 友部俳句会

通学路応援くれる犬がいる頑張ったこい頑張ってこいと  
同 池羽 司

放課後の友と並びて教室の窓の夕日が宝物になる  
同 中野桜花  
(深井雅子)

### 友部俳句会

論文や随筆などと違って、俳句は極端に言葉が短いために、言いたい事が相手に伝わるかどうか、まず関門となります。一人でせつせと俳句を書き溜めていても、相手に伝わらなければ、独りよがり空念仏となってしまう。そこで、句会に参加して、自分の作品が他の人に理解されるかどうかテストする必要があります。これは、新聞や雑誌の俳句欄への投稿でも同じことですが、参加仲間の直接の反応を確かめられるという点で、句会



例会の様子

骨折で見舞いに来ない夏休み  
骨折をしたのに、誰も見舞いに来ない。うらめしい夏休み。入ったらもう出られない炬燵の魔誰にでもある経験。だからコツはやめられない。

真夜中の暑さ吹きとぶ話かな  
怪談話のことだと思ふけど、何か怪談話よりずっと怖そう。

Y.O.U・遊文化スクール(笠間市文化協会主催)の「子ども俳句大会」。昨年はコロナで中止となりましたが、例年、友部地区の小学生を中心に沢山の俳句作品が寄せられて来ます。今日はその中から、つい笑えてしまう面白い作品を紹介してみよう。子供の俳句とあなごの勿れ。機知に富む子供たちの俳句は、天衣無縫、実にあつからんと明るいのです。



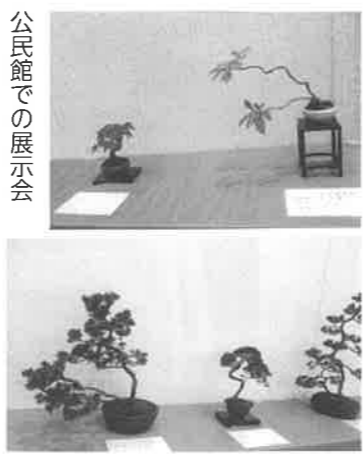
ジュニア短歌大会 新年歌会「兼出版記念会」にて

**コロナ禍中の文化活動**

古代から現代まで、人々の生活の中で文化芸術は存在・継承され、特に昭和30年代以降は多様な市民団体が生まれ、市民個人も含めて様々な活動が展開されました。勢いを持って盛んに行われた時を経て、何かと困難な状況の見える昨今となりました。

何かの出会いによって、次代を担う者が生まれ、若者が育つことを切に願ひ、今できることを繋げていくことが国・地方自治体・文化協会の課題であり責務であるが、多くの理解と支援が必要でもあります。

コロナ禍の中、ほとんど何もできない状況が続き、文化協会は会員の皆様や市民の皆様が何ができるのか、同様に協会加盟の団体はそれぞれの会員に何ができるのか。明日の活動に繋がる元気を何とか得たいところです。



公民館での展示会

昨年の5月、ドイツのメルケル首相が語った「コロナ時代のドイツの芸術文化」は、支援施策と活動者への支援の言葉として、世界的に注目された。

文化大臣が発表した緊急支援額では、7兆2千億円などと示された。一方、日本の文化庁の支援予算は1千億円とされる。国家予算では、日本が世界第3位、ドイツが第4位（\*アメリカ CIA2017年国家予算情報）の額という。

国情や文化的背景、考え方が違ふとは言え、この差はどこから生まれるのであろうか。

日本は、経済大国・先進国を自負している。世界的食糧危機の中、世界中から食糧を輸入し、有り余るほど並べた上、大量の食品廃棄を行う始末が伝えられる現状にある。一方で、貧困の問題が発生して、目先の経済優先の施策の中、まだまだ「食足りて云々」と、文化・芸術は後回しにされている。日本では「文化芸術基本法」(文化芸術振興法・2001年制定、2017年改正)が公布されて20年が経過しました。

国や地方自治体が、「文化芸術

**文化支援は最優先事項**

推進基本計画」を策定すること、「文化芸術に関する基本的施策」を講じること、「文化芸術の推進に係る体制の整備」を図ること：が規定されています。

ドイツでは、歴史的反省から「文化・芸術・メディア・教育・大学」を国の管理とせず、各州による自治(地域主権)とし、市民が芸術や文化と自由に関わることができるよう、国や州が環境や条件を整備する責務を負う：仕組み(国や州は、芸術や文化を統制しない。必要な経費は、国が8割強・州が1割強の分担)になっているという。また、経済的な観点からは、「文化・創造経済」「価値創出総額」として、総生産額を算出して産業別に比較し、文化のもたらす価値を評価しています。

そうした中から、市民生活の中で文化の果たす価値・役割を認め、施策に生かす土壌が出来、施策が展開されるに至ったと思われます。

今後、笠間地域でどのように施策が進み、市民活動が展開するのか?。活動を続けながら、市民の皆さんとともに見守り、発展を期待したいと思えます。

**笠間市の文化活動**

昭和20年代以降、全国的に「文化協会」が設立される。市内でも各種の活動団体の連携と更なる活動の促進が図られる。

「公民館」の活動の中でも様々な団体が生まれ、市民とともに「文化祭」「体育祭」「産業祭」などが始まる。

「文化祭」では、各種の創作活動を行う市民による展示、民謡民舞や郷土芸能、各種の団体活動の発表が盛んに行われる。

幼児向けの演劇鑑賞会や、市民待望の交響楽団の演奏会が行われ、市民の生涯学習を支えるため歴史・民俗資料館や図書館が開館。

若手の音楽演奏家育成を目的とした国際音楽アカデミーが開催され、全国から若者が集まり、市民は多くの音楽に触れる機会を得る。

普段は接する機会がない文化財の一般公開などが行われる。

(枝川)



妙心寺窓に見えるはかたつむり寺での座禅体験中、発見してしまつた小動物に気もそぞろ。夏休み宿題やらず最後の日光陰矢の如し。とろけそう扇風機に顔当てる。アイスクリームになつた気持。冬の夜父の部屋にはサンタ服。サンタはやつぱり嘘だつた!

(鈴木義雄)

**プチ盆栽講座**

毎月第2水曜日の午後7時から午後9時まで、笠間公民館で活動しています。日本盆栽協会笠間支部長の塩田満夫様の御指導をいただいで、その時にしなければならぬ植えかえや手入れなどの作業をしています。

今年度は、笠間公民館ロビーに11月19日に搬入して11月22日まで、ひとり1席ずつ展示しました。コロナウイルス感染防止対策をしながらの活動で、何回かは中止もしました。

例年は、日本盆栽協会笠間支部といっしょに国風盆栽展(東京)や県外の盆栽見学会をしています。

(安見廸生)

**笠間市文化協会 加盟団体の活動紹介 (記事紹介以外の団体)**

団体名	活動内容	活動日時・活動場所
1 (社)日本盆栽協会 笠間支部	プチ盆栽講座や講師派遣などの普及事業、研究会・講習会・展示会の開催、見学会(年2回)の実施、関係団体への参加・交流を図る。	随時 会員宅持ち回り
2 常陽水墨会	水墨画を通して教養を深め、親睦を図る。東京の美術館で年2回、市図書館にて年1回の展示発表を行う。	第2金曜日 友部公民館
3 日本舞踊 竹水千弘	仲間と一緒に年に数回各地の老人ホームを訪問する。公民館で年1回「かさま舞踊の会」(2019年現在28回)を開催する。	毎週 木曜日 個人宅
4 日本舞踊 太純乃会	伝統文化こども舞踊教室を開催し、基本動作や礼儀作法等も教えた。日本文化に興味のある海外からの方に、日本舞踊の衣装を着ての一日レッスン(要予約)も開催する。	毎週 水・金曜日 個人宅
5 わび茶 (表千家)	茶道表千家の流れを楽しむ。作法、おもてなしの心や思いやり、季節のお菓子や茶花を通して研鑽する。公民館まつりや北山公園の桜まつりにも参加。	第1・3土曜日 友部公民館 茶室
笠間市文化協会	<p>&lt;沿革&gt; 旧笠間市・友部町・岩間町の合併(2006年・H.18年)後の2008年(H.20年)に「笠間市文化協会」を設立(加盟団体:65団体・7個人、1,230名) 笠間地区21団体・1個人(396名)、友部地区21団体・6個人(459名)、岩間地区23団体(368名)</p> <p>&lt;事業&gt; 会員それぞれの活動を通して、地域の文化・伝統芸能・芸術を始め、各種の創作活動・地域活動の進展と継承、交流を図る。 You・遊文化スクール、交流研修会などの開催、国際音楽アカデミー(2005年~2019)、公民館まつり、ととくアートギャラリー、市民憲章推進協議会事業、ふるさと祭りなど各種文化関係事業等に参加・協力・支援を行う。 会報「ほほえみ」を発行(市内全戸配布)</p>	<p>旧市町の既存団体 ・笠間市「笠間市文化連盟」 1983年(S.58年)設立 ・友部町「友部町文化協会」 1982年(S.57年)設立 ・岩間町「岩間町文化協会」 年(S.年)設立</p> <p>2005・H.17現在 笠間市 107名 友部町 664名 岩間町 525名</p>

### 名曲を楽しむ会

昨年3月以来、新型コロナウイルスの影響で活動を休止してしまし、参加者が高齢者が多い事、音響の関係で視聴覚室は密閉状態で使用するため、リスクがあることなどがその理由です。

昨年はベートーヴェン生誕250年にあたり、ベートーヴェン特集として興味深いプログラムを用意してはいたのですが実現できなくて残念でした。

「音楽」は楽しいにつけ、悲しいにつけ古くから深く人間とかかわってきました。そして、音楽によって心を動かされるのはなぜなのだろうか、と考えてきました。学問としての音楽はさておき、美しい音楽を聴いて心が安らかになるということ、ストレスが多い現代社会において大変必要なことだと思いません。

これからも音楽のジャンルにとらわれず、美しい音楽を求め



©ポリグラム㈱

ていきたいと思っています。毎月第3日曜日の午後、友部図書館視聴覚室でお待ちしています。お気軽においでください。(郡司勝文)

### 民謡民舞連合会

民謡民舞を通して、人生の潤いを深めると共に、健康の維持増進に努め、会員相互の親睦と融和を図り、文化発展と郷土芸能の継承を目的として、月2回、第2・4水曜日に旧陣屋コミュニティセンターにて稽古に励んでおります。

又、芸能発表会及び介護施設などに慰問などしております。

(悉知 明)



半世紀を超えた発表会

### Brother Beats (ブラザービーツ)

私たちは2014年に兄弟で結

成した、ドラムパフォーマンスユニットです。

これまで、笠間市でのイベント出演を始め、国内から海外まで様々な場所でパフォーマンス活動を行っています。

また、笠間市特別観光大使として、笠間の魅力を動画などを通して発信しています。

現在はコロナウイルス感染拡大の影響により、パフォーマンスが主である私たちは演奏活動が出来ていません。しかし、いつか日常に戻った時にたくさん笑顔をお届けられるよう、これからも鍛錬していきたいと思っています。

私たちの活動については、公式ウェブサイトがありますので、是非検索して見てみて下さい。

【ブラザービーツ】検索

(Brother Beats)



公演会で

### 編集後記

拜啓 すっかりご無沙汰していましたが皆様どのようにお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスの影響で活動を休止せざるを得ない中「文化協会にできる事は？」「そもそも文化とは？」と考えてみました。

人間と同様に動物にもそれぞれの文化があり、例えば子育ての様子などを観察していると教えられ、場面も多いそうです。親の姿を見て学習したのか、DNAに書き込まれているのか？

私達に身近な文化「芸術・文芸・芸能」に絞ってみましょう。

かつて日本では「芸事で腹は満たされぬ」と言われた時期がありました。確かに空気がなくなると即座に死にますし、水・食べ物・経済的基盤にはかなわないかもしれません。しかし、ヒトが人であるためには「生命維持」だけでは足りないのです。ジワジワと心が死んでいくと言っても大げさではなく、楽しみや意欲をそそのかなく、人生を豊かにするという事は、今や世界共通の見解です。

皆様は芸術文化に関する法律があることをご存知でしたか？ドイッの首相が明言したように「人間に必要不可欠である文化を大切に守る使命が、国や地域にそして私達自身にもあるのです。

困難な時期ですが、心に余裕をもちほほえみを忘れず暮らして参りましょう。

では、お目にかかれる日が早く訪れますように！(今井みどり)